

第30回琴丘杯中学生英語スピーチコンテスト実施要項

- 趣 旨 : 英語による自己表現の場を中学生に提供する
- 主 催 : 姫路市立琴丘高等学校
- 後 援 : しらさぎ会 (琴丘高等学校同窓会) 姫路市教育委員会
姫路獨協大学 神戸新聞社
公益財団法人 日本英語検定協会 ※すべて申請中
- 審 査 日 : 令和4年11月12日 (土)
- 結 果 発 表 : 令和4年11月12日 (土)
- 審 査 会 場 : 姫路市立琴丘高等学校
- 出 場 人 数 : 各中学校2名以内を原則とする
※全体の応募人数が25名を超えた場合、2名応募された学校は原稿審査により1名に絞らせていただく場合があります。
- 演題・内容 : 自由 (未発表のものに限る。長さは3分とする。)
- 参 加 費 : 無料
- 表 彰 : 1～5位、特別賞、参加賞
- 申 込 方 法 : メールタイトルに「第30回琴丘杯中学生英語スピーチコンテスト出場申込」と表記の上、以下の内容をEメールにてお送りください。
①中学校名 ②学校住所・郵便番号 ③電話番号
④担当教師氏名 (ふりがな) ⑤出場生徒氏名 ⑥出場生徒氏名のローマ字表記
⑦学年 ⑧スピーチタイトル (英語)
送信先メールアドレス: 下記連絡先
- 申 込 締 切 : 令和4年10月7日 (金) 必着 (Eメール)
- 原稿提出締切 : 令和4年10月21日 (金) 必着 (Eメール)
- ※個人情報等の取り扱いに関しましては、別紙「琴丘杯中学生英語スピーチコンテストにおける個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」をご覧ください。
- 連 絡 先 : 〒670-0052 姫路市今宿 668 番地 姫路市立琴丘高等学校
スピーチコンテスト担当 土屋 力也
TEL 079-292-4925(代) FAX 079-292-4927
Email: (姫路市内) 代表宛 内部メール
(姫路市外) 琴丘高校 土屋力也
kotogaoka_english@himeji-hyg.ed.jp

注意事項

1. 当日は生徒・保護者・引率の先生方とも、必ず上履き及び下靴を入れる袋をご持参ください。
2. スピーチ中に原稿の持ち込みは可能です。
2. コンテストはお昼過ぎで終了する予定ですので、昼弁当は不要です。
3. 駐車場は、各中学校1台のみ許可証を発行しております。許可証の無い車は入校出来ません。乗り合いでお越し頂くか、公共交通機関または自転車をご利用ください。

琴丘杯中中学生英語スピーチコンテストにおける 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて

琴丘杯中中学生英語スピーチコンテストについて、出場申込書等を通じて取得される個人情報および肖像権の取り扱いについて以下のとおり対応します。

- 1 出場申込書に記載された個人情報の取り扱い
 - (1) 出場者の氏名、中学校名、学年、スピーチタイトルがプログラムに掲載されます。

- 2 コンテスト結果の取り扱い
 - (1) 主催者を通じて次の通り公開されます。
 - ア) 入賞者の氏名、中学校名、学年、スピーチタイトルが、琴丘高等学校のホームページに掲載されます。
 - イ) 入賞者の氏名、中学校名、学年、スピーチタイトルが、出場者のあった各中学校に文書として送付されます。
 - ウ) 入賞者の氏名、中学校名、学年、スピーチタイトルが、後援の各団体に文書として送付されます。
 - (2) 報道機関により、新聞・雑誌および関連ホームページ等で公開されることがあります。

- 3 第1位 姫路市教育長賞 受賞者のスピーチ原稿の取り扱い
 - (1) 主催者を通じて次の通り公開されます。
 - ア) コンテストの結果とともに、琴丘高等学校のホームページに掲載されます。
 - イ) コンテストの結果とともに、出場者のあった各中学校に文書として送付されます。
 - ウ) コンテストの結果とともに、後援の各団体に文書として送付されます。

- 4 肖像権に関する取り扱い
 - (1) 主催者が記録用に撮影した写真が、琴丘高等学校のホームページに掲載されます。
 - (2) 主催者が記録用に撮影した写真が、「琴丘高等学校学校案内」に掲載されます。
 - (3) 主催者が記録用に撮影した写真、または報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - (4) 報道機関等が撮影した映像が、録画放映されることがあります。

- 5 琴丘杯中中学生スピーチコンテスト主催者としての対応について
 - (1) 取得した個人情報を上記の利用目的以外に使用することはありません。
 - (2) 出場申込書の提出により、上記取り扱いに承諾を得たものとします。
 - (3) 個人情報等の公表に同意が得られない出場者については(別紙1)の提出をお願いします。
 - (4) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問等は、実施要項に記載している琴丘杯中中学生英語スピーチコンテスト担当者までご連絡ください。

(別紙1)

琴丘杯中学生英語スピーチコンテスト出場にあたり
個人情報等の公表に同意が得られない出場者について

姫路市立琴丘高等学校

校長 中正 佳秀 様

以下の出場者については、個人情報等の公表について同意が得られませんので、プログラム作成および結果の公表、報道機関への情報提供、ホームページへの掲載等における個人情報の扱いについて配慮願います。

| 出場者氏名 | 同意が得られている内容があれば記入してください |
|-------|-------------------------|
| | |
| | |

令和4年 月 日

中学校名 _____

校 長 _____

印

第 30 回琴丘杯中学生英語スピーチコンテスト スピーチ原稿の書き方および提出方法について

スピーチ原稿の書き方

- ・ Microsoft Word A4・縦 1 枚
- ・ 上下左右の余白 20 mm
- ・ 行数 1 枚に収まるように
- ・ 文と文の間 半角 2 文字
- ・ 書体 Century
- ・ 1 行の文字数 全角で 45 文字
- ・ インデント 半角 4 文字

原稿提出方法

担当者の E メールアドレスに Microsoft Word で作成した原稿を「添付ファイル」として送付してください。

| | |
|-----|---|
| 宛先 | 姫路市立琴丘高等学校 住所 〒670 - 0052 姫路市今宿 668 番地 電話番号 (079) 292 - 4925 (代) FAX 番号 (079) 292 - 4927 |
| 担当者 | 土屋 力也 (姫路市内) 代表宛 内部メール (姫路市外) 琴丘高校 土屋 力也 kotogaoka_english@himeji-hyg.ed.jp |

原稿提出締切 令和 4 年 10 月 21 日 (金) 必着 (E メール)

※申込締切日 (10 月 7 日 (金)) 以降のタイトルの変更、および原稿提出締切日 (10 月 21 日 (金)) 以降のスピーチ原稿の変更は、一切認められません。ご注意ください。
参考: スピーチとして適切なスピードは 1 分間に 100 ~120 語程度です。

Example

・タイトルは 12 ポイント
・センタリング

I Have a Dream
【1 行空き】

・右詰めで 10.5 ポイント
・氏名・学校名・学年を明記

Rikiya Tsuchiya
Kotogaoka Junior High School
3rd Grade

・本文は 10.5 ポイント

【1 行空き】

I am honored to be with you today at your commencement from one of the finest universities in the world. Truth be told, I never graduated from college. And um, this is the closest I've ever gotten to a college graduation. Today I want to tell you three stories from my life. That's it. No big deal. Just three stories.

The first story is about connecting the dots. I dropped out of Reed College after the first 6 months, but then stayed around as a drop-in for another 18 months or so before I really quit. So why did I drop out?..

・段落の間の空きは不要

ルールと Judging Criteria

スピーチコンテストルール

1. スピーチの時間は**1人3分**です。
2. スピーチは、CONTENTS(25点)、ENGLISH(10点)、DELIVERY(15点)の3領域で審査されます。

Judging Criteria

※昨年度から大きく変更されています。ご注意ください。

Contents(25点)

Originality
Speech Value to the Audience
Organization
Effectiveness / Persuasiveness
Support Material

English(10点)

Grammar / Usage
Pronunciation / Rhythm / Intonation / Fluency

Delivery(15点)

Vocal Quality(Volume / Clarity / Speed / Pause)
Gesture / Eye Contact / Posture
Manner(Confidence / Enthusiasm / Rapport / Memorization)

ルール変更について

1. スピーチ中、手元に原稿を置くことは可能とします

ただし、原稿を置いていること自体で減点はありませんが、

それを読むことは減点対象になる可能性があります。

また、この変更に伴い、舞台上の琴丘生のプロンプターは廃止させていただきます。

2. 採点基準を変更します

内容や伝え方により焦点が当たる採点基準に変更しました。

| 前年度まで | 今年度より |
|---|--|
| <p>①Content(20 点)</p> <ul style="list-style-type: none">• Choice of Topic• Organization / Logic• Analysis / Originality• Clarity / Persuasiveness <p>②Fluency(15 点)</p> <ul style="list-style-type: none">• Grammar / Usage• Fluency / Punctuation• Pronunciation / Rhythm / Intonation / Stress <p>③Delivery(15 点)</p> <ul style="list-style-type: none">• Gesture / Eye Contact / Posture• Voice / Speed• Memorization | <p>①Contents(25 点)</p> <ul style="list-style-type: none">• Originality• Speech Value to the Audience• Organization• Effectiveness / Persuasiveness• Support Material <p>②English(10 点)</p> <ul style="list-style-type: none">• Grammar / Usage• Pronunciation / Rhythm / Intonation / Fluency <p>③Delivery(15 点)</p> <ul style="list-style-type: none">• Vocal Quality (Volume / Clarity / Speed / Pause)• Gesture / Eye Contact / Posture• Manner (Confidence / Enthusiasm / Rapport / Memorization) |